



環境方針

ISO 14001

エンジニアリング事業本部

基本方針

清水建設株式会社の環境基本方針に掲げる「環境負荷の少ない事業活動の実践」と「環境の創造と修復」を両輪に、エンジニアリング事業本部が行う事業活動での環境マネジメントを国際規格であるISO14001:2015に則したシステムで実践し、真の「人間環境の総合オーガナイザー」として21世紀の社会の持続的発展に寄与していく。

方 策

1. 事業本部員及び当事業本部のために働く全ての人には当社が掲げる環境基本方針を理解し、清水建設の一部門として、エンジニアリング業務を通して環境保全活動を実践する。
2. 環境に関わる法律、規制、協定など、社会との約束を遵守すると共に関係者との相互信頼と共通認識のもとに、エンジニアリング業務の計画・設計・調達・施工管理・保守サービスの全ての段階および日常業務の管理運営を通じて環境汚染の予防につとめ、「環境負荷の少ない事業活動」を実施する。
3. 「環境負荷の少ない事業活動の実践」と「環境の創造と修復」の推進基盤となる技術開発に積極的に取り組む。
4. 地域社会の要求に応える活動を通して地域との連帯感を一層高め、社会と共生した環境行動を実践する。
5. ISO14001 に則した環境マネジメント活動を通して本部員の環境教育、啓発活動を実施し、環境マネジメント能力とその国際的感覚の継続的向上を図る。

上記の方策に基づいて環境マネジメントシステムを構築し、環境目標を設定し、活動状況のレビューを実施して、継続的改善を推進する。

また、環境管理責任者を任命し、環境マネジメントシステムを文書化し、実行し、維持するとともに、事業本部員及び当事業本部のために働く全ての人に周知する。

2018年4月1日
清水建設株式会社
執行役員 エンジニアリング事業本部長

関口 猛

関口 猛

この環境方針は社外の要求に応じ公表する



- このパンフレットは、ケナフ 100%の紙を使用しています。
- ケナフとはハイビスカスの仲間です。1年草の草です。木材パルプと性質が似ており、森林資源に代わる原料として注目されています。